

# 会 議 録 (要旨)

会議名	田川市新中学校のあり方に関する審議会 第17回会議
開催日時	平成28年3月30日(木) 9時30分～12時00分
開催場所	田川青少年文化ホール 大会議室
出席者	(委員) 神谷委員、四戸委員、大宅委員、二場委員、兒島委員、中山委員、 穂山委員、浦野委員、加治委員、森委員、財津委員、崎原委員 (事務局) 吉柳教育長、和田教育部長、小林学校教育課長、森本教育総務課長 永岡文化課長、樋口学校教育課長補佐、山本生涯学習課長 坂井文化課長補佐、大久保学校教育課主任

審議事項	審議内容
[ 審議資料 1 ] 最終答申(案)	<p><b>【事務局の説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回に引き続き、答申の原案について審議していただきたい。</li> <li>・ 前回の指摘に従って文章を修正または追加している(該当箇所を朗読)。</li> </ul> <p><b>【委員の質問・意見】</b></p> <p>① 前回出た意見に沿って概ね修正が出来ていると思う。審議の途中経過が新聞報道され、その際に候補地が4校まで絞られたことが周知されたことを踏まえて、候補地の組み合わせの適正などの検証過程が加筆されている。また前回の原案よりも、審議会が候補地を2箇所絞ったことがより明確に表現できていると思う。</p> <p>② 最終答申案の今後の取り扱いについて確認しておきたい。最終答申は現時点では5月または6月に提出することを予定している。この最終答申案の内容をもって4月の住民説明会が行われる。説明会後に審議会を開き、住民説明会で頂いた意見を踏まえて、最終答申案を再度検討することになる。したがって本日をもって答申内容が確定するわけではない。</p>
[ 審議資料 2 ] 第2回市立中学校再編に関する住民説明会(案)及びスライド	<p><b>【事務局の説明】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回市立中学校再編に関する住民説明会を4月12日から4月27日までの間、市内各小学校において開催する。</li> <li>・ 説明会においては、紙の資料とスライドを使用して説明を行いたい。</li> <li>・ 資料の構成は、審議会が再編案、議論の前提となった基本事項、敷地面積、組み合わせなどの検証結果、開校までのスケジュールとなっている。</li> <li>・ 資料の内容は、答申案の抜粋である。ただし面積に関する説明箇所は、田川中に隣接する市所有地の旧日通工跡地が、下水道終末処理場としてどのように活用されるかが明確に決まっていない状況であるため、答申案と若干異なる紙面構成となっている。</li> <li>・ スライド上映後、その内容等に関してご意見を頂きたい。</li> </ul>

審議事項	審議内容
<p>[ 審議資料 2 ]</p> <p>第2回市立中学校再編に関する住民説明会(案)及びスライド</p>	<p><b>【委員の質問・意見】</b></p> <p>① 今回の説明会には、小学校低学年の子どもがいる保護者を中心に、前回不参加だった人が相当数参加することが予想される。はじめて参加する人のために、前回説明した再編による効果などをもう一度説明する必要がある。</p> <p>② 資料には、現中学校の面積と利用可能な隣接所有地の有無を説明する箇所があるが、隣接所有地がどの程度利用できるのか、その面積が記載されていない。旧日通工跡地の事情は理解したが、これでは田川中が面積的に優位であることが参加者に伝わらない。説明を求められらるのではないか。</p> <p>③ 資料に載っている地図をみれば、設定した校区と学校の位置関係がよく分かり、田川中と鎮西中を候補地に選んだ妥当性が伝わる。ただし、弓削田地区には猪位金学園に近い区域があるので、説明会ではその点に関する意見が出ることを予想される。</p> <p>④ 後藤寺中校区は、後藤寺小校区と大浦小校区と一緒に地域活動などに取り組んできたので、説明会では中学校区が別れることをどう考えているのかという意見が予想される。一方、資料を見れば通学距離や生徒数の配置について、この案が適正ではないかという議論ができるようになると思う。</p> <p>⑤ スライドの枚数が多いので、目で追っていくのが大変だった。1つのテーマを複数枚のスライドで説明せずに、1枚のスライドで説明できれば記憶に残りやすいのではないか。</p> <p>⑥ スライドの内容は、再編問題にまったく予備知識がない参加者の記憶には残らないと思う。視聴後に内容を確認できるよう書面に落として配布したほうがよい。</p> <p>⑦ 予備知識がない参加者のために、第1回目のスライドのダイジェスト版を作成して見せたほうがよい。今回の内容を理解するには、小規模校の課題を認識してもらうことが必要である。</p> <p>⑧ スライドで生徒数が大幅に減少していることや市外に進学する子どもが多い実態などの厳しい現状を伝えて、改めて問題意識を共有することも必要である。</p> <p>⑨ 小さな子どもを連れた保護者が、最後まで説明を聞くことに耐えられる時間を想定した説明会にしてほしい。質疑応答を含めて60～70分程度の時間に納まることが望ましい。</p> <p>⑩ 事務局は、本日まとめた審議会の案が、最初に新聞報道される日をいつと想定しているか。</p> <p>⑪ 今回の説明会は、審議会の審議経過や最終答申案を、審議会に代わって教育委員会が説明するという構図である。報道された記事を読んだ市民に、これが市の決定であるかのような誤解を持たれないように、記者発表の際には丁寧に説明する必要がある。</p> <p>⑫ 説明会においても、この内容は審議会の案であって、市の決定事項ではないということを強調して説明する必要がある。</p> <p><b>【事務局の回答・意見】</b> ※番号は委員の意見・質問番号に対応</p> <p>② 説明会においては、旧日通工跡地で下水道事業計画が進行中であることに変わりはないが、計画面積の縮小に伴い残地が使える見込みとなり、相応な広さを確保できるということを口頭で説明させていただく。</p>

審議事項	審議内容
[ 審議資料 2 ] 第2回市立中学校再編に関する住民説明会(案)及びスライド	⑩ 4月8日に開催される市議会総務文教委員会において、今回の説明会の内容を報告する。その際に新聞記者が傍聴すると考えられるので、翌日の朝刊に掲載されると予想している。